

⚠️ ねじ式端子台 取扱い注意事項

製品を安全にご使用いただくために、一般注意事項とあわせてお読みください。

ご使用に際しましてご不明な点は、お客様相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

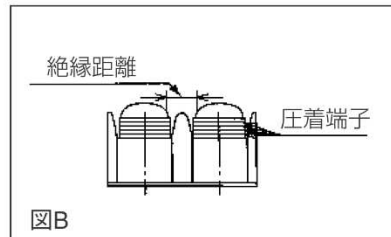
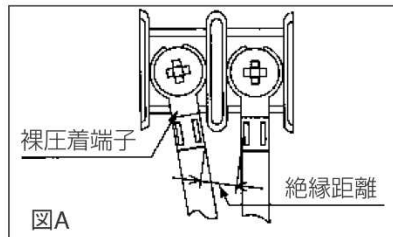
ご使用上の注意事項

- 製品仕様をご確認の上、ご使用ください。
- 分解、改造は行わないでください。
- ご使用電圧、電流に合わせた製品の取り付け（絶縁距離の確保）、接続電線、プリント基板の銅箔パターンを考慮してください。
- 定格電流は1極に使用できる最大値を表しています。1極に複数本の電線を接続する場合は、合計で定格電流以内となるようご使用ください。
- 電線の接続、解除は電源を切った状態で行ってください。
- ねじの締め付けはねじサイズに合ったドライバービット（先端）を使用し、ねじサイズに合ったトルクで締め付けてください。

端子ねじの呼び	M2.6	M3	M3.5	M4	M5	M6	M8
締め付けトルク N・m	0.4	0.5	0.8	1.2	2.0	2.5	6.0

※製品によっては、締め付けトルクの仕様が異なる製品もあります。製品仕様書をご確認ください。

- コネクター型の製品はプラグとレセプタクルとの挿抜は無負荷（通電OFF）の状態で行ってください。
- 裸圧着端子を使用する際には必要な絶縁距離を取り、充電部が露出しないように絶縁チューブ等により感電、短絡等の予防をしてください。（図A）
- 圧着端子を1極に複数枚重ねて使用する際は隣接極との間に必要な絶縁距離が取れる範囲の個数にしてください。（図B）



- 振動や使用環境の温度変化等によりねじの締め付けに緩みが発生し、接触不良、発熱の原因となることがありますので、定期的に増し締めを行ってください。
- はんだ上げた電線は、緩みの原因となることがありますので使用しないでください。
- 充電部が露出している端子台につきましては特に感電や短絡にご注意ください。
- コネクター型の製品のプラグとレセプタクルとの挿抜は、こじらず真っ直ぐに行ってください。
- はんだ付けの可否はフラックス上がりも含め、ご使用になれる機器や実装される基板などの実条件に左右されますので、実装条件によるご確認をお願い致します。
- 丸洗い洗浄については、洗浄液、洗浄条件によって製品に害を及ぼす場合がありますので十分ご注意ください。
- 海外規格の認証を得た製品につきましては、海外規格毎に海外規格上の制約がございますので、ご注意ください。
- 接続した電線に張力が加わらないよう、接続電線の固定を考慮してください。
- 電線や圧着端子を接続する際は、隣接極、取り付けパネル、その他の製品などとの間で必要な絶縁距離が確保されるよう、ご注意ください。
- 締結しないねじについても、0.2~0.3N・mのトルクにて締め付けてください。（製品によっては異なる場合があります。個別の仕様をご確認ください。）
- 電線の接続・解除作業時には、作業に必要な力以上の負荷を製品に加えないようご注意ください。
- 製品の取り付けや結線作業時に取り外した端子ねじなどの部品は紛失せぬよう、取り扱いにご注意ください。
- 連結式の製品につきましては、品質上の問題が発生する恐れがございますので、製品の分解、組み替えは行わないでください。
- 差し込み端子をご使用の際は、レセプタクル挿抜時にこじらないようご注意ください。
- 本体底面が絶縁物で覆われておらず充電部が見えるタイプのもの（例：ML-1765等）や、充電部が取り付けパネルに近くなるタイプのもの（例：ML-3391等）を金属パネルに取り付ける際は本体の下に絶縁物を敷く等の絶縁対策が必要です。
- ポリカーボネート製のカバーは有機溶剤やアルカリに弱く、クラックや割れる等の性質をもっていますのでご注意ください。
- 各製品は全て屋内使用を目的として設計されております。屋外でのご使用、保管はできません。
- 直射日光の当たる場所、結露や水結の発生する場所でのご使用、保管は避けてください。
- 振動や衝撃が加わる環境でのご使用、保管は避けてください。
- 高温、低温、多湿、塵埃等の多い環境や水、各種油、薬品（洗剤含む）、腐食ガス等がかかるような環境でのご使用、保管は避けてください。
- 詳細については、最新の図面、仕様書等ご請求の上、ご確認ください。本内容と個別の図面、仕様とが異なる場合、個別の図面、仕様が優先されます。